

授業科目名	中級日本語演習Ⅱ	科目コード	G0502L06
英文名	Intermediate Japanese II		

科目区分	時代の潮流へのアプローチ科目 国際化対応科目 - 日本語科目		
------	--------------------------------	--	--

職名	非常勤講師	担当教員名	中野 香保里
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	水曜日	時限	3限目
開講時期	2年後期	授業の方法	演習
必修・選択	選択必修	単位数	4単位

授業の概要	大学の講義を聞いたり、発表したりできるように読む、聞く、話す、書くの四技能をバランスよく伸ばすための練習をします。また、3年のゼミに向けて、レジュメの書き方を学び、論旨が明快な文章のレジュメが作成できるように練習し、最後に発表します。		
-------	---	--	--

キーワード	四技能	レジュメ	発表		
-------	-----	------	----	--	--

到達目標	読解力、聴解力、口頭表現力、作文力を伸ばし大学での活動に役立てることができる。(70%)		
	レジュメの作成ができるようになる。(20%)		
	レジュメを使ってまとめた文章の内容を伝えることができるようになる。(10%)		

ディプロマポリシー	2.国際人としての能力(専門性の向上)	
カリキュラムポリシー	留学生の日本語能力の向上	

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(全回四技能の練習を含みます) 文の構造を学ぶ ・段落内の構造	
	【予習】	
	【復習】・読解教材、配布プリントの練習問題をする	60分
第2回	文の構造を学ぶ ・中心文、支持文	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べる	30分
	【復習】・読解教材、配布プリントの練習問題をする	60分
第3回	アウトラインを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べる	30分
	【復習】・読解教材、配布プリントの練習問題をする	60分
第4回	定義の表現を学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第5回	時間の経過の表現、展開パターンを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第6回	比較・対照の表現、展開パターンを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第7回	原因・結果の表現、展開パターンを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第8回	位置を示す表現、展開パターンを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分

第9回	列挙・順序の表現、展開パターンを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第10回	理由・根拠の表現、展開パターンを学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第11回	筆者の意見を表す表現を学ぶ	
	【予習】・読解教材を一読し、わからない語句を調べておく	30分
	【復習】決まったテーマについて作文を書く	60分
第12回	【レジュメの作り方】 レジュメの特徴、分類的構成	
	【予習】	
	【復習】・レジュメの作成	60分
第13回	【レジュメの作り方】 対比的構成	
	【予習】・レジュメの作成	30分
	【復習】・レジュメの修正	60分
第14回	【レジュメの作り方】 時間的構成	
	【予習】・レジュメの作成	30分
	【復習】・レジュメの修正、発表準備	60分
第15回	【レジュメの作り方】 作ったレジュメの発表	
	【予習】・発表練習	60分
	【復習】・発表の振り返り	15分
第16回	テスト	
	【予習】全体の復習	60分
	【復習】	

評価方法	<p>到達目標1は期末筆記テスト(50%)、授業への参加度(15%)、課題提出(5%)で評価する。          到達目標2はレジュメの内容で評価する。(20%)          到達目標3はレジュメの発表で評価する。(10%)          なお評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」にしたがって評価する。</p>		
使用資料 <テキスト>	プリントを配ります	使用資料 <参考図書>	
授業外学修等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読解文を読んでくること</li> <li>・作文の課題を課すので書いてくること</li> </ul>		
授業外質問方法	メールで連絡(アドレスは履修学生に授業の際に連絡します)		
オフィス・アワー	授業前、AL室で対応。時間がない場合はメールで対応。		